

第149号

2024年 4 月 1 日

# 長野 教弘だより

[編集・発行]

公益財団法人  
日本教育公務員弘済会長野支部  
TEL026(224)0611  
株式会社 長野教弘  
TEL026(224)0844

〒380-0836長野市南長野南県町999-18  
不動産会館ビル



ホームページ URL <https://www.nagano-kyoko.jp>



松本市立大野川小・中学校

## も く じ

支部長ご挨拶	2 ページ	教育研究・個人研究助成者一覧	7 ページ
参事紹介・地区担当	3 ページ	地域連携教育助成	8 ページ
退任・新任参事のご挨拶	3 ページ	2024年度教育カレンダー	9 ページ
日教弘教育賞	4 ページ	2024年度 教育振興事業の 変更について(ご案内)	10ページ
東京海上日動教育振興基金	4 ページ	芸術鑑賞助成事業	11ページ
教育研究助成事業報告	5 ページ	プレゼント	12ページ
教育研究・学校研究助成校一覧	6 ページ	表紙学校紹介	12ページ

# 支部長ご挨拶



公益財団法人  
日本教育公務員弘済会長野支部  
支部長 **藤田 茂樹**

希望にあふれる春、教職員の皆様におかれましては新たな決意をもって新年度をお迎えのことと拝察いたします。日頃より弊会事業推進に、ご理解とご協力をいただいておりますことに心より感謝申し上げます。

まず、1月1日の能登半島地震で亡くなられた皆様、被害に遭われた皆様に、お悔やみとお見舞

いを申し上げたいと思います。被災地は依然として厳しい状況にありますが、新学期を迎えたこの時期、一人でも多くの児童・生徒が晴れやかな気持ちで新学期を迎えることができること、すべての子どもたちにこれまで通りの日常生活と教育環境が一日も早く整うことを願ってやみません。なお、日教弘本部及び(株)日教弘より、石川県に600万円、新潟県に100万円の災害義援金をお届けいたしました。

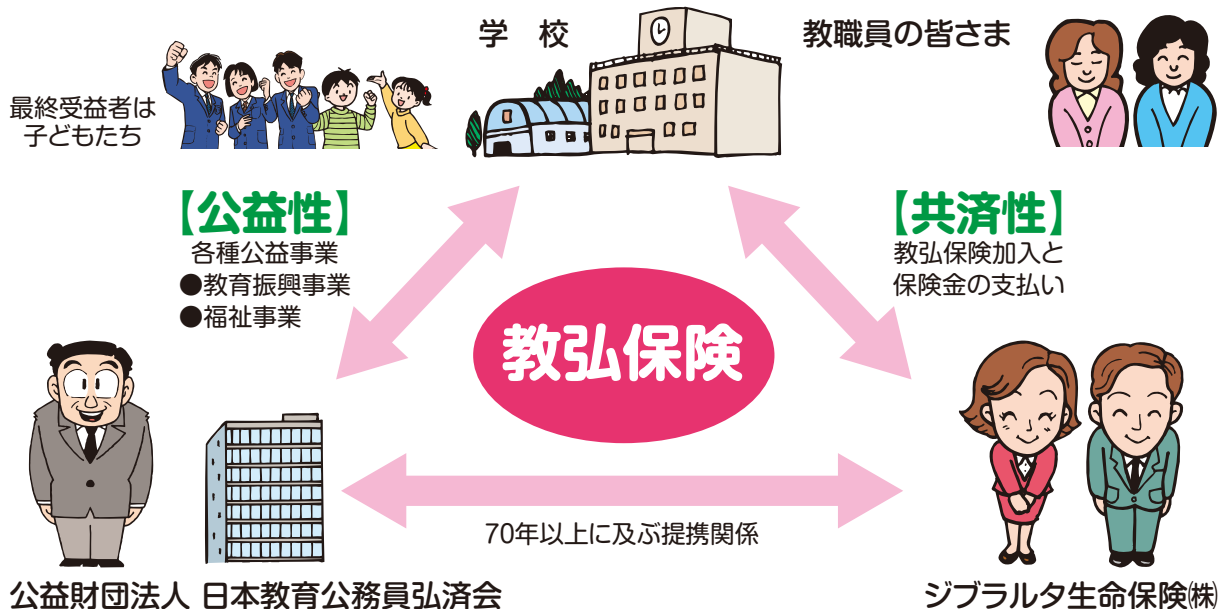
皆様方のご理解とご協力のおかげをもちまして、昨年度には「長野支部創立70周年」を迎え、諸事業につきましても計画通り実施することができました。

新たに開始した「大学生奨学金給付事業」では、4月以降毎月3万円の給付を5名の大学生に対して開始しました。「高校生給付奨学金」事業は、過去最高の270名に一人10万円を給付し、感謝の言葉を「教弘だより」等でご紹介させていただいています。「貸与奨学金事業」では、大学等への進学者35名に無利子での貸与を行いました。また、「読書活動助成事業」は、北信地区と南信地区の公立中学校(中学部)対象に実施し、今年度の「中信・東信地区中学校(中学部)」対象の実施で県内の公立小・中学校を一巡できる運びとなりました。その他、「学校文(詩)集作成助成」「研究助成」「研究団体研究大会助成」「ボランティア活動助成」「地域連携教育助成」など、多くの先生方や地域の方々からご活用いただきました。

今年度も、「最終受益者は子どもたち」との理念の下、「教育、文化の向上、発展に寄与するとともに、教育関係者の福祉向上を図る」(定款)ことを、諸事業の実施を通して真摯に追求し、長野県内の教育振興に貢献する所存です。また、新たに、「芸術鑑賞助成申込における往復ハガキの廃止とQRコードの導入」「夏の学校応援キャンペーン(長野県版)の開催」「(一部)教育振興事業における申請書作成のWeb化」等の取り組みを行う予定です。引き続きご理解とご協力をお願いいたします。

末筆になりましたが、皆様のご健勝を祈念申し上げ、年度当初のご挨拶とさせていただきます。

## 安心支える「たすけあい」の輪



## 参事のご紹介

日頃、学校にお伺いしております当会参事です。主な担当地区は下記のとおりですが、同じ地区内でも担当参事が異なる場合があります。それぞれご挨拶に伺いますので、よろしくお願いいたします。

新任



湯本 武利

飯水・中高・  
長野・上水内・須高

新任



清水 稔

長野・更埴・大北



原沢 浩

佐久・上小



栗山 嘉章

大北・安曇野・  
松本

池田 秀司

諏訪・塩筑  
上伊那

岩瀬 晴雄

上下伊那・木曾

## 新任参事ごあいさつ

### 参事 湯本 武利



この度、日本教育公務員弘済会長野支部の参事としてお世話になります湯本武利と申します。主に飯水・中高・長野・上水内・須高地区の担当として各校にお伺いさせていただきます。どうぞよろしくお願いたします。

先生方におかれましては、授業準備や新たな分掌等にお忙しい日々をお過ごしの中にも、子どもたちとの新しい出会いに心ときめく新年度をお迎えのことと存じます。先生方は、ご多忙の中、「子どもたちの成長を果たす」という願いの実現のために、日々の教育活動にご尽力されていらっしゃると思います。日本教育公務員弘済会は、「教育・文化の振興」「教職員の相互扶助」を理念とし、子どもたちの健やかな成長のために活動している団体です。私自身、先生方と同じ目標に向かってこの業務に取り組むことができたかと考えております。微力ではありますが、子どもたちの成長のため、そして皆様のお役に立てるよう努力してまいります。

### 参事 清水 稔



この度、日本教育公務員弘済会長野支部の参事としてお世話になります清水稔と申します。主に、長野・更埴・大北地区の担当として、各学校にお伺いさせていただきます。

この3月まで長野県同和教育推進協議会事務長を務め、各学校の人権教育推進のお手伝いをさせていただきましたが、多くの先生方が、子どもを中心においた教育を一番に願いながらも、周辺の仕事に労力をとられて日々の実践を十分に深められない気持ちでいることを肌で感じていました。

そのような状況だからこそ、「教育の振興」「教職員の相互扶助」を理念とし、「最終受益者は子どもたち」との思いを大切に活動しています日本教育公務員弘済会長野支部の各種事業を一人でも多くの先生や子どもたちに活用していただけるように、微力ではありますが取り組んで参ります。どうぞよろしくお願いいたします。

## 退任参事ごあいさつ

### 佐久間 茂



先生方におかれましては新学期が始まり慌ただしい日々をお過ごしのことと存じます。私の方はこの3月をもちまして4年間の長野教弘参事としての仕事を終えることになりました。初めの3年間は新型コロナウイルス感染で今までにない

対応が行われ学校現場を含めて異常な状態が続きましたが昨年の5月に5類移行ということで通常の生活が戻ってきました。この間も長野教弘の事業に多くの先生方、子供たちが参加していただき本当にありがたかったなあと感じています。

一方で学校を取り巻く状況はきびしさをましてきています。先生方が多様な子供たちへの対応に追われる日々働き方改革もなかなか実行を伴いません。そんな中ですが長野教弘の事業が少しでも学校現場にお役に立てることを願いつつ退任のご挨拶とさせていただきます。

### 高橋 信一郎



令和3年より3年間（公財）日本教育公務員弘済会長野支部・長野教弘参事としてお世話になりました。この間、「最終受益者は子どもたち」の理念のもと、日々学校現場のお役に立てればと思ひ支援活動に尽くしてきました。担当した「飯水・中高・須高・更埴・長水（一部）」の学校を訪問の際は、温かく迎えていただき感謝申し上げます。

当初2年間の活動は、コロナ禍の影響が大きく、私たち参事もジブラルタ生命のLCも感染防止に充分配慮をしての訪問でした。このような状況の中でも、学校説明会を開催させて頂いたり、学校や個人の研究論文へのたくさんの応募、ボランティア活動や奨学金事業への申請をいただいたりで本当にありがとうございました。少しでも有意義な情報提供や申請締切日への対応など出来る範囲で支援させて頂きました。

また、特別支援学校への支援事業や小・中学校への読書活動支援事業など、特別な事業については、申請忘れがないよう幾度か声がけをさせていただき、たくさんの学校に事業を受け入れていただき感謝申し上げます。

まだまだ沢山のご理解ご協力を頂きましたが、これらの諸事業は「教弘保険」の配当金等を活用させて頂き、互助の精神で運営させて頂いているものです。どうか今後も長野支部の事業が益々盛んになり、教職員や児童生徒の皆さんの笑顔あふれる学校となる事を願っています。

最後にこれまで参事としての活動を多方面から御支えいただきました全ての皆様方に感謝を申し上げ退任の挨拶とさせていただきます。本当にお世話になりました。ありがとうございました。



# おめでとうございます

2022年度長野支部の教育研究助成事業に応募いただいた研究論文の中から、優秀作品を日本教育公務員弘済会の2023年度「日教弘教育賞」と、東京海上日動教育振興基金の2023年度「教育研究助成」に推薦したところ、全編入賞されました。

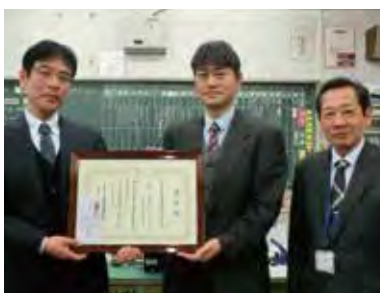
日教弘、東京海上日動教育振興基金に代わって、当会参事が賞状と賞金をお届けし、表彰いたしました。受賞論文は、準備が整い次第、当会ホームページにて公開します。

## ★ 日教弘教育賞

### 奨励賞【学校部門】

#### 阿南町立富草小学校

「災害を自分ごととしてとらえ、自ら判断して行動する子ども」  
～地域とつながり、楽しく学ぶ防災教育～

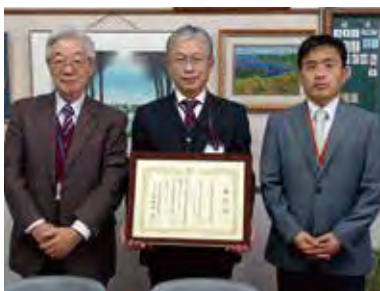


左から 宮澤昭二校長、滝沢賢治教頭、岩瀬晴雄参事

### 奨励賞【学校部門】

#### 長野市立篠ノ井西小学校

「学校行事改革への取り組みーその価値と課題ー」  
～篠ノ井西小学校における2つの実践から～



左から 佐久間茂参事 海沼敦校長、柳澤誠教頭

### 奨励賞【個人部門】

#### 駒ヶ根市立東中学校

#### 林 秀星先生

「技術科における『個別最適な学び』と『協働的な学び』の一体的な充実」  
～Googleサイトを用いた自由進度学習～



左から 岩瀬晴雄参事、林 秀星先生、三ツ井邦仁校長

## ★ 東京海上日動教育振興基金

### 【学校部門】

#### 塩尻市立吉田小学校

「姿勢指導のこころみ」  
～子どもの意識を高めるために～

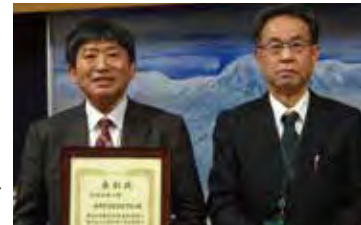


左から 池田秀司参事、宮島雅子先生、富田昭子校長

### 【学校部門】

#### 長野県安曇養護学校

「将来の豊かな生活に向けて」  
～キャリア教育の充実～



左から 松嶋則行校長、栗山嘉章参事

### 【個人部門】

#### 上田市立豊殿小学校

#### 池田 淳子 先生

「知的障害児童におけるマルチメディアデイズ教材の有効性について」



左から 高見澤津久美校長、池田淳子先生

### 【個人部門】

#### 長野市立南部小学校

#### 林 康成 先生

(2023年度現在 山梨県立大学)

「学校周辺の地上画像を取り入れた天体シミュレーションの視聴による星の日周運動の理解向上」  
～個々の対応を基本として～

# 2023年度 教育研究助成事業報告

## 第一次教育研究論文審査会報告

第一次審査委員長 **野本 仁**  
(長野県校長教頭組合 執行委員長)

2023年度第一次教育研究論文審査会は、2024年1月23日(火)ホテル信濃路を会場に6人の審査委員によって行われました。本年度の研究論文の応募総数は、学校研究78編、個人研究111編、合計189編で、昨年度より21編の増でした。新型コロナウイルス感染症も5類に移行し、学校生活も元に戻る中、多くの教育課題に向き合う学校現場で研究を推進し、論文としてまとめていただいたことに敬意を表します。

学校研究では、「地域との結びつきや地域素材を活かした実践研究」や「個別最適な学びと協働的な学びの充実」をテーマとした研究等現在の教育課題を反映した実践、長野県の課題である小規模校の良さを活かした実践研究なども多数応募いただきました。

個人研究においても、子どもの実態から子どもの願い達成や課題解決に向けた授業実践、探究的な学習に関わる実践、個の支援や授業作りに関わる特別支援教育の実践に関する論文を多く応募いただきました。

第一次審査においては次の項目を審査の観点としました。①「論文の内容が『研究テーマ・研究のねらい・研究の経過と内容・研究のまとめ』の各項目に沿って具体的かつ簡潔に記述されているか」②「論旨が明快で筋が通っているか」③「実践に裏付けられているか」④「創造的で具体的であるか」⑤「研究内容が魅力的であり、容易に活用できるか」⑥「表現力が優れているか」の6項目です。応募いただいた学校・個人研究論文全てについて、観点に沿って評価し、その中から優れた論文として学校研究17編、個人研究23編を第二次審査会に送ることを決定しました。年々、指定された形式に沿った論文や写真や図表などを効果的にバランス良く配置している論文が増えてきました。

第一次審査では、審査委員から次のような感想・意見が出されました。

○「ねらい・目的を明確にした実践から、成果と新たな課題について、一貫した研究としてまとめられている。」○「地域との関わりや素材を活かした実践、ICTを活用した実践、小規模校の良さや強みを活かした実践等、現在の教育課題を反映したり、学校の特色を活かした内容について、取り組み状況がわかりやすく記述されている。」○「特別支援教育の実践では、実際の支援方法や授業作りについて、子どもの学びの姿と結びつけながら追究している。」など、『活動がダイナミックで特色がある』論文に高評価がつけました。

一方で、◇「研究テーマと実践の結びつきに無理があったり、実践や活動の報告に終わったりしている。」◇「反省文や感想文に終わっている。」◇「学校単位の教職員集団による研究になっていない(学校研究)。」など、研究論文として限られた紙面の中でのまとめ方についても一層努力されることを期待します。

テーマや課題をもって日々子どもたちと向き合い、実践・研究を重ねた成果を発表することは、教育力の向上にもつながります。貴重な論文を提供していただいた先生方に感謝申し上げますとともに、今後ますますの研究の充実を祈念いたします。

## 第二次教育研究論文審査会報告

第二次審査委員長 **茅野 公穂**  
(信州大学学術研究院教授(教育学系))

教育研究助成事業の第二次教育研究論文審査会を、2024年1月29日(月)ホテル信濃路を会場に、5名の審査委員が審査にあたった。第一次審査を通過した学校研究17編と個人研究23編の論文から、優れた論文を前者から4編、後者から4編選出した。

審査の主な観点は、以下の通りである。①教育課程上適切に位置づけられ、授業の改善に資するものとなっている、②子どもの主体的な変容・発達の姿が見られる、③理論と実践が一体となった研究である、④研究内容は価値が高く、他の学校でも活用できる、⑤論旨が明快で、実践に裏付けられ具体的かつ簡潔に記述されている、⑥創造的、魅力的である。これらの観点に基づき各審査委員が論文を審査・評価し、その結果を踏まえて全員で論文の評価を確定した。さらにその評価に基づき、日教弘教育賞と東京海上日動教育振興基金への推薦論文を以下のように決定した。

日教弘教育賞への学校研究部門には、阿南町立和合小学校『地域とつながり、文化を受け継ぐ「和合のじかん」』、飯島町立飯島中学校『「ふるさとに学び ふるさとへ心を寄せる」総合的な学習の時間をめざして』の2編が選ばれ、個人研究部門には、前澤大輔さん(飯山市立常盤小学校)『地域の伝統「小沼箒」を守り、受け継ぐために ～児童が主体的に学ぶ探求学習を目指して～』の1編が選ばれた。また、東京海上日動教育振興基金への学校研究部門には、小谷村立小谷中学校『平成7年豪雨災害の記憶をつなぐ防災教育 ～2年間の保小中合同避難訓練を通して～』、長野市立長野中学校『カリキュラム・マネジメントにおける「小さじ一杯の工夫」～総合的な学習の時間を核にした市立長野の挑戦～』の2編が選ばれ、個人研究部門には、坂下力さん(飯田市立竜丘小学校)『地域の満州開拓慰霊碑から現在と過去の戦争と平和を考えた6年生 ―ウクライナ侵攻と満蒙開拓を重ねて学び、PCを活用したデータ作成とプレゼンで発信―』、小宮山翔平さん(佐久市立岩村田小学校)『子どもと共に創り上げる社会科学学習を目指して』の2編が選ばれた。

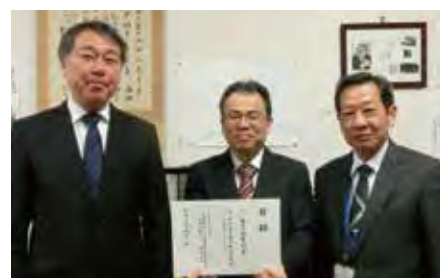
応募いただいた教育研究論文は、ポストコロナにおいて研究課題を明確にし、個人あるいは学校一丸となって創意工夫を凝らした実践に基づいたものであり、いずれも力作揃いであった。例えば、学校で決めたことを児童生徒が実行することの繰り返しに終始している状況を改善すべく子どもが主体的に学ぶことを促そうとしたり、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実をはかろうとしたり、その地域ならではの学びを深めようとしていた。応募者が教諭、養護教諭、学校司書、寄宿舎指導員ほかに広がっていることも付記しておきたい。加えて、実践においてみられた、児童生徒が自ら課題を見いだした様子や地域とのつながりを深めた様子を、児童生徒と教師の熱気や息づかいを感じるほど丁寧に描いた論文もあった。言葉にまだ表しきれない内なる思いや声もあることと推察する。実践を踏まえて得た知見は、現在及び未来の論文読者との対話を通して共有され、教育のさらなる質的充実に資することになる。今後も、実践を単に時系列に書き連ねるのではなく、実践における工夫の意図や実践記録を引用する趣旨を明確にして実践の省察を深めるとともに、その実践をどう意味付けたのかを論文に明示することを期待したい。



## 2023年度 学校研究 助成校一覧

優秀論文4校 以下学校コード順

	学 校 名		学 校 名		学 校 名
優 秀 論 文	和合小学校	29	伊那西小学校	57	大桑中学校
	飯島中学校	30	手良小学校	58	仁礼小学校
	小谷中学校	31	西春近北小学校	59	高山小学校
	長野市立長野中学校	32	城南小学校	60	加茂小学校
5	グリーン・ヒルズ小中学校	33	箕輪中学校	61	古牧小学校
6	長野盲学校	34	駒ヶ根市立東中学校	62	朝陽小学校
7	長野ろう学校	35	岡谷東部中学校	63	共和小学校
8	長野養護学校	36	大下条小学校	64	綿内小学校
9	松本ろう学校	37	新野小学校	65	日滝小学校
10	稲荷山養護学校	38	浪合小学校	66	山ノ内中学校
11	花田養護学校	39	豊丘北小学校	67	犀陵中学校
12	小諸養護学校	40	追手町小学校	68	栄小学校
13	長野高等学校	41	下久堅小学校	69	秋津小学校
14	上田千曲高等学校	42	上久堅小学校	70	飯山小学校
15	上田高等学校	43	天龍中学校	71	木島小学校
16	高遠高等学校	44	大鹿中学校	72	泉台小学校
17	小海小学校	45	遠山中学校	73	栄中学校
18	南相木小学校	46	飯田東中学校	74	城北中学校
19	水明小学校	47	緑ヶ丘中学校	75	戸倉小学校
20	千曲小学校	48	穂高西小学校	76	五加小学校
21	望月中学校	49	島立小学校	77	坂城中学校
22	立科中学校	50	山辺小学校	78	長野女子高等学校
23	丸子中央小学校	51	開田小学校		
24	長小学校	52	三岳小学校		
25	上田市立西小学校	53	会田中学校		
26	神科小学校	54	豊科南中学校		
27	真田中学校	55	菅野中学校		
28	青木中学校	56	塩尻西部中学校		



和合小学校

左から 大木島学教頭、北原健吉校長、岩瀬晴雄参事



(敬称略)

## 2023年度 個人研究 助成者一覧

優秀論文 4 名 以下氏名五十音順

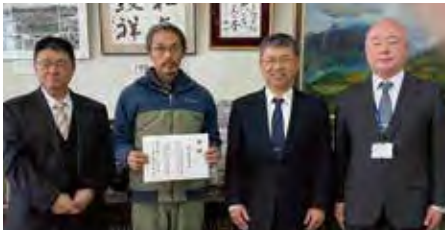
	学 校 名	名 前		学 校 名	名 前		学 校 名	名 前
優 秀 論 文	上田市立北小学校	磯谷 梨紗	38	伊那養護学校	郡上 暢介	75	赤穂小学校	西村 政春
	岩村田小学校	小宮山翔平	39	秋津小学校	沓掛 佳代	76	鬼無里小学校	二瓶由紀子
	竜丘小学校	坂下 力	40	豊丘中学校	久保田みどり	77	七二会中学校	畑中 浩美
	常盤小学校	前澤 大介	41	秋津小学校	黒岩 瑞樹	78	望月中学校	早川 孝光
5	川田小学校	秋山 佳樹	42	森上小学校	小泉里絵子	79	浅川小学校	早川千恵子
6	諏訪養護学校	麻田 大地	43	戸隠地質化石博物館	古賀 和人	80	諏訪養護学校	原 美代子
7	南部小学校	阿部 将樹	44	エクセラン高等学校	小林 努	81	森上小学校	原 勇介
8	戸隠小学校	新井 清規	45	秋津小学校	小林 秀行	82	泉台小学校	日台 智子
9	手良小学校	有賀 祥子	46	塩尻西部中学校	小林 真	83	大町中学校	藤森 祐介
10	松本盲学校	有賀 功	47	長野養護学校	小林 緑子	84	松本工業高等学校	堀内 みき
11	秋津小学校	池田 千照	48	大町東小学校	小山 正博	85	岸野小学校	前田 全俊
12	秋津小学校	石川 愛	49	長野ろう学校	斉藤 好美	86	牟礼小学校	松谷かおる
13	長野ろう学校	石塚 里子	50	戸狩小学校	坂本明日香	87	松本養護学校	丸茂 景衣
14	丸子中央小学校	磯尾 智子	51	花田養護学校	柴田 敏彦	88	松本養護学校	丸山 直子
15	長野養護学校 高等部さざか分教室		52	上田市立南小学校	柴原 晶絵	89	伊那弥生ヶ丘高等学校	三澤 信也
		市川 正之	53	長谷中学校	清水 慶一	90	浅科小学校	溝口 幹人
16	寿小学校	市川 元彦	54	上久堅小学校	清水 義浩	91	塩尻志学館高等学校	宮入 清志
17	松本ろう学校	伊藤 輝典	55	松本盲学校	下島 優作	92	御代田中学校	宮川 悠
18	柳原小学校	伊藤 隆夫	56	千曲小学校	社内慶太郎	93	松本盲学校	宮澤穂奈美
19	田中小学校	伊藤 達成	57	小諸養護学校	鈴木 綾乃	94	長野ろう学校	村上 清佳
20	松本美須々ヶ丘高等学校	犬飼 健一	58	秋津小学校	鈴木 博	95	辰野西小学校	村澤 陽介
21	秋津小学校	上村くらら	59	秋津小学校	関 佑介	96	稲荷山養護学校	村田里依子
22	諏訪養護学校	牛山 詩織	60	伊那養護学校	征矢野有香里	97	松本養護学校	桃井 保
23	上田養護学校	大藏 潤	61	長野ろう学校	滝澤光次郎	98	宮田小学校	森本 千優
24	安曇養護学校	太田 直樹	62	花田養護学校	竹内 健司	99	木曾町中学校	安江 健
25	高森南小学校	小椋 裕太	63	戸狩小学校	竹村 由衣	100	千曲小学校	柳澤 美玲
26	稲荷山養護学校	長田 正樹	64	小諸養護学校	田城 聡子	101	城南中学校	柳澤 理衣
27	須坂東高等学校	片山 斐人	65	秋津小学校	田畑 朋恵	102	和小学校	山浦みずほ
28	中川西小学校	鎌倉 雅	66	稲荷山養護学校	田畑 葉子	103	長野養護学校	山崎みなみ
29	信濃小中学校	鎌田 建二	67	穂高西中学校	月岡 優介	104	長野ろう学校	山崎友記子
30	両小野中学校	上條 勝利	68	赤穂小学校	津澤 淳	105	城南中学校	山下 雅弘
31	滋野小学校	川合 亮	69	中川中学校	寺平 有希	106	松本養護学校	山本浩二郎
32	長野県埋蔵文化財センター	川崎 保	70	長野養護学校	傳田巴都樹	107	飯山高等学校	湯本 武利
33	共和小学校	川戸 国広	71	牟礼小学校	徳永 幹子	108	中野立志館高等学校	湯本 睦美
34	遠山中学校	北川原 司	72	須坂創成高等学校	永池 幸一	109	長野ろう学校	吉澤由美子
35	高山小学校	北村 信	73	神明小学校	中瀬 仁史	110	野沢温泉中学校	口ス久美子
36	大町西小学校	鬼頭 康	74	長野養護学校 高等部朝陽教室		111	天龍中学校	渡邊 康平
37	長野養護学校	清野 和久			中村 俊彦			

# 2023年度 地域連携教育助成(日教弘長野支部 奨励金) 9校に約90万円助成しました

学校教育・社会教育等の分野において、地域と子ども達が共に関わり、教育・社会・文化の向上発展に寄与すると認められる有益な活動に対し、1件10万円以内を助成しました。

No.	申請団体	テ ー マ
1	境小学校 グリさか守り隊	グリーンさかい（グリさか）の遊具を使えるようにしよう 境小学校の『グリさか』にあるアスレチック施設の補修を行い子どもたちが安全に使えるようにしたい。
2	大野川中学校	2001年から続く、地域の登山ガイドとともに、標高日本第3位奥穂高岳（3,190m）に挑む日本唯一の中学生登山
3	小谷中学校	総合的な学習の時間を通して、地域の願いを知り、未来へ伝承するために自分たちでできることを追究する。
4	中込小学校	中込の良さを世界に発信するイベント「Nakagomi global Festival」
5	松本県ヶ丘高校	第3回中信地区高等学校探究フェスティバルの開催 —地域に開かれた学びの機会を創出する—
6	本原小学校	子どもたちの願いに寄り添った総合的な学習の時間の実践 ～オムライス計画～
7	伊那養護学校 寄宿舎	伊那養護学校寄宿舎 花火大会
8	岡谷東部中学校 PTA	「地域を知り、地域の大人と出逢う」「地域と協働する」を合い言葉に、「東中メッセ」で諏訪の宝物を探す。
9	千栄小学校	わらび採集と販売を通して、千栄地区の良さを次世代に伝えるための地域と子ども達・保護者の関わり方

①境小学校グリさか守り隊



左から 松山浩之教頭、徳永青樹隊長、藤森 斉校長、池田秀司参事

②大野川中学校



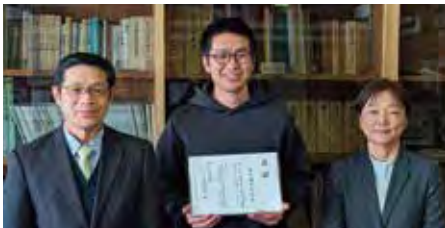
左から 小松伸行教頭、柳澤充人校長、栗山嘉章参事

③小谷中学校



左から 出口哲朗校長、佐久間茂参事

④中込小学校



左から 白鳥貴文校長、水崎智也先生、清水由美子教頭

⑤松本県ヶ丘高校



左から 徳永佳代校長、栗山嘉章参事

⑥本原小学校



左から 柳原孝一校長、太田 咲先生

⑧岡谷東部中学校PTA



左から 池田秀司参事、小島勝彦PTA会長、山田典史校長

⑨千栄小学校



左から 岩瀬晴雄参事、宮坂到教頭、松澤美佳校長



# 2024年度 教育カレンダー贈呈

2024年度教育カレンダーを作成しました。  
今年度も信濃教育会様にご協力いただき、長野県の児童・生徒の絵が入った12枚つりの壁掛型デザインになっています。長野県内全学校へ順次お届けしています。校内では是非活用ください。



3  
4  
5

**4** APRIL 2024  
日 月 火 水 木 金 土  
7 8 9 10 11 12 13  
14 15 16 17 18 19 20  
21 22 23 24 25 26 27  
28 29 30

公益財団法人 日本教育公務員弘済会 長野支部



4  
5  
6

**5** MAY 2024  
日 月 火 水 木 金 土  
5 6 7 8 9 10 11  
12 13 14 15 16 17 18  
19 20 21 22 23 24 25  
26 27 28 29 30 31


公益財団法人 日本教育公務員弘済会 長野支部



5  
6  
7

**6** JUNE 2024  
日 月 火 水 木 金 土  
2 3 4 5 6 7 8  
9 10 11 12 13 14 15  
16 17 18 19 20 21 22  
23 24 25 26 27 28 29

公益財団法人 日本教育公務員弘済会 長野支部



6  
7  
8

**7** JULY 2024  
日 月 火 水 木 金 土  
7 8 9 10 11 12 13  
14 15 16 17 18 19 20  
21 22 23 24 25 26 27  
28 29 30 31

公益財団法人 日本教育公務員弘済会 長野支部



7  
8  
9

**8** AUGUST 2024  
日 月 火 水 木 金 土  
4 5 6 7 8 9 10  
11 12 13 14 15 16 17  
18 19 20 21 22 23 24  
25 26 27 28 29 30 31


公益財団法人 日本教育公務員弘済会 長野支部



8  
9  
10

**9** SEPTEMBER 2024  
日 月 火 水 木 金 土  
8 9 10 11 12 13 14  
15 16 17 18 19 20 21  
22 23 24 25 26 27 28  
29 30

公益財団法人 日本教育公務員弘済会 長野支部



9  
10  
11

**10** OCTOBER 2024  
日 月 火 水 木 金 土  
6 7 8 9 10 11 12  
13 14 15 16 17 18 19  
20 21 22 23 24 25 26  
27 28 29 30 31

公益財団法人 日本教育公務員弘済会 長野支部



10  
11  
12

**11** NOVEMBER 2024  
日 月 火 水 木 金 土  
3 4 5 6 7 8 9  
10 11 12 13 14 15 16  
17 18 19 20 21 22 23  
24 25 26 27 28 29 30

公益財団法人 日本教育公務員弘済会 長野支部



11  
12

**12** DECEMBER 2024  
日 月 火 水 木 金 土  
1 2 3 4 5 6 7  
8 9 10 11 12 13 14  
15 16 17 18 19 20 21  
22 23 24 25 26 27 28  
29 30 31

公益財団法人 日本教育公務員弘済会 長野支部



12  
1  
2

**1** JANUARY 2025  
日 月 火 水 木 金 土  
5 6 7 8 9 10 11  
12 13 14 15 16 17 18  
19 20 21 22 23 24 25  
26 27 28 29 30 31

公益財団法人 日本教育公務員弘済会 長野支部



1  
2  
3

**2** FEBRUARY 2025  
日 月 火 水 木 金 土  
2 3 4 5 6 7 8  
9 10 11 12 13 14 15  
16 17 18 19 20 21 22  
23 24 25 26 27 28

公益財団法人 日本教育公務員弘済会 長野支部



2  
3  
4

**3** MARCH 2025  
日 月 火 水 木 金 土  
2 3 4 5 6 7 8  
9 10 11 12 13 14 15  
16 17 18 19 20 21 22  
23 24 25 26 27 28 29

公益財団法人 日本教育公務員弘済会 長野支部

# 2024 年度 教育振興事業の変更について(ご案内)

※「助成時期の適正化」「助成事業の確認」「助成金振込の正確さ確保」「事務手続きの合理化」等を目的として、以下の変更をお願いすることとしました。ご理解とご協力をお願いいたします。

## I 「申請書の作成方法」の変更 (Web での申請書作成)

- 高校生給付奨学金、学校研究助成、個人研究助成、教育団体研究大会助成、読書活動助成、学校文集（詩集）助成、ボランティア活動助成、地域連携教育助成
- ・上記助成事業については、長野支部 HP にて、「〇〇助成申請書作成システム」ボタンよりリンクされる申請書作成フォーム必要事項（振込口座を含む）に入力後、**プリントアウトし、捺印の上、事務局に他の必要書類とともに、締切日必着で郵送してください。** Web 上での申請書作成（入力）のみでは、申請は完了しません。
  - ・高校生給付奨学金申請書については、プリントアウトした申請書に、**ご本人及び親権者等の自筆での署名と捺印が必要**です。

## II 「申請方法と助成方法」の変更

### ○芸術鑑賞助成

- ・これまでの「往復はがきによる申し込み」「一部自己負担、一部助成」は、廃止します。  
申請方法：「教弘だより」芸術鑑賞助成案内ページに掲載の **QR コード**（若しくは、長野支部 HP の「芸術鑑賞応募システム」ボタン）よりリンクされる**応募フォームに入力**（郵送は不要）  
助成方法：**全額を助成**することとし、当選者に**チケットを送付**します。

## III 「申請時期、申請対象、申請方法、報告書等」の変更

### ○学校文集（詩集）助成

申請時期：10 月 1 日～11 月 29 日とします。（ボランティアと同時期）

申請対象：**当年度作成（予定）の文集（詩集）を対象**とする。（これまでは前年度作成のもの）  
記念誌、生徒会誌、**修学旅行記**、卒業文集等は除く（「除外」に修学旅行記を追加）

申請方法：文集（詩集）の「現物」の提出は求めません。

報告書：文集（詩集）名と作成年度の分かる**ページのコピー**と助成額（1 万円）以上の**領収書のコピー**を添えて年度末までに提出

### ○地域連携教育助成

申請期間：4 月 1 日～7 月 19 日とします。

●**貸与奨学金、大学生給付奨学金事業については、変更がありません。**

## 2024 年度 福祉事業(人間ドック補助金)の変更について (ご案内)

※「共済組合からの助成を受けている方は、申請不可」との要件の趣旨に沿った申請となるよう、変更します。

### ○人間ドック補助金

- ・人間ドック受診時に、教弘保険月掛金 3,000 円以上加入の日教弘会員で受診年度に **62 歳以上**で、人間ドックの費用が **9,000 円を超える方**を対象とします。

公益財団法人日本教育公務員弘済会長野支部

380-0836 長野市南県町 999-18 不動産会館ビル TEL 026-224-0611 FAX 026-224-0612

## 2024年度 芸術鑑賞助成事業のご案内

- 応募しやすい事業とするために、「往復はがき」による応募方法を廃止し、「QRコード」による申請としました。
- 昨年度までの「自己負担金」は、ありません。

- ①下記公演の鑑賞を希望される皆様は、右のQRコード、もしくは教弘長野支部（「長野教弘」で検索）ホームページからリンクされる申請フォームによりご応募ください。
- ②公演A～Eのチケットは、一人2枚まで。（申請フォームで選択）
- ③応募は、一公演につき、一人一回とします。（複数回の応募も、1回とみなします）
- ④チケットの発送をもって、当選の発表にかえます。（チケットは、5月末頃までには発送予定です。）



応募締切：2024年5月15日(水) 24:00

### 公演A 歌とトーク満載のフォークコンサート

南佳孝、太田裕美、サーカス

6月16日(日) メセナホール大ホール

開場15:45、開演16:30 招待人数：30名

### 公演B 千住真理子ヴァイオリン・リサイタル

7月6日(土) 軽井沢大賀ホール

開場13:30、開演14:00 招待人数：S席30名（未就学児入場不可）

### 公演C バレエの妖精とプリンセス

7月27日(土) 長野市芸術館メインホール

開場13:30、開演14:00 招待人数：30名（4歳以上有料、4歳未満入場不可）

### 公演D 劇団四季ミュージカル ジーザス・クライスト＝スーパースター

8月3日(土) 塩尻市レザンホール

開場12:15、開演13:00 招待人数：S席40名（3歳以上有料、3歳未満入場不可）

### 公演E 劇団四季ミュージカル ジーザス・クライスト＝スーパースター

8月4日(日) ホクト文化ホール

開場16:45、開演17:30 招待人数：S席40名（3歳以上有料、3歳未満入場不可）

#### ※注意事項

- ①申請事項に不備、記入漏れがある場合は、抽選対象外とします。
- ②当落、その他のお問い合わせはご遠慮ください。
- ③ネット等でのチケットの転売は、禁止します。転売発覚の際は、公演イベントに該当者の情報を提供します。



新任校長・  
新任教頭の皆様、  
ご昇任  
おめでとうございます



▲パーカー社製ボールペン

当会は、新任校長と新任教頭の先生方へ、ご昇任のお祝いを贈呈しています。今年度も、『**パーカー社製ボールペン**』をご用意しました。当会参事、または共済事業（提携保険事業）提携会社ジブラルタ生命保険(株)ライフプラン・コンサルタント(LC)が順次お届けに伺います。是非ご利用ください。

新採用の  
教職員の皆様、  
ご着任  
おめでとうございます



▲uniジェットストリーム多機能ペン4&1

新採用の先生方へ、ご着任のお祝いとして『**uniジェットストリーム多機能ペン4&1**』を贈呈いたします。当会参事、または共済事業（提携保険事業）提携会社ジブラルタ生命保険(株)ライフプラン・コンサルタント(LC)が順次お届けに伺います。是非ご利用ください。

2024年度  
教弘担当の  
先生方へ



▲アスザックフーズ  
フリーズドライスープ  
食べ比べセット(8食)

2024年度教弘担当者をお引き受けいただき、ありがとうございます。1年間よろしくお願いたします。お願いしたい内容につきましては、参事が伺いしてご説明させていただきます。ささやかではありますが、お礼いたしまして、『**スープセット**』をプレゼントいたします。

## 表紙写真・学校紹介

大野川小・中学校は1955年～1956年にかけて、乗鞍高原の現在の場所に移築・新設され、小中併設校となりました。その後、1993年に中学校が、1994年に小学校が表紙の写真のように改築され現在に至ります。校舎の敷地は、隣接する梓水神社の敷地の一部であり、パワースポットとしても有名な場所にあります。

2024年4月現在、小中合わせて児童生徒は約30名。小規模・少人数の学校ですが、その良さを生かし、異学年集団での学びと自由進度学習に取り組んでいます。また、デュアルスクールの制度が2023年05月に始まり、昨年1年間で関東・関西方面から、5名の児童生徒を迎え入れました。

### ▼スイス グリンデルワルト村との交流

旧安曇村とグリンデルワルト村とで結んだ姉妹都市提携。50年を超える今も、交流は活発に続いています。

### ▼奥穂高岳登山（中学校）

中学生は、日本第3位の高峰、標高3190mの奥穂高岳登山にチャレンジしています。昨年、3年ぶりに実施した奥穂登山は、そのチャレンジの21回目でした。

### ▼アルペンスキー大会（小学校）

育成会・Mt.乗鞍スノーリゾートの全面協力により、小学生は学校独自の大回転の大会に参加し、その技術を競い合っています。

## 松本市立大野川小・中学校



グリンデルワルト交流



奥穂高岳登山（中学校）



アルペンスキー大会（小学校）